

算 数

発行者			教科書の記号・番号	判型 総ページ数	検定済年 (調査冊数)
番号	名称	略称			
2	東京書籍	東 書 ◆	算数 1 1 2・1 1 3 2 1 2・2 1 3 3 1 2・3 1 3 4 1 2・4 1 3 5 1 2・5 1 3 6 1 2	B 5 ※ 112のみA 4 1,580	令和5年 (59冊)
4	大日本図書	大日本 ◆	算数 1 1 4・1 1 5 2 1 4 3 1 4 4 1 4 5 1 4 6 1 4	B 5 ※ 114のみA 4 1,565	
11	学校図書	学 図 ◆	算数 1 1 6・1 1 7 2 1 6・2 1 7 3 1 6・3 1 7 4 1 6・4 1 7 5 1 6・5 1 7 6 1 6・6 1 7	A B 1,890	
17	教育出版	教 出 ◆	算数 1 1 8 2 1 8・2 1 9 3 1 8・3 1 9 4 1 8・4 1 9 5 1 8 6 1 8	B 5 1,750	
61	新興出版社 啓林館	啓林館 ◆	算数 1 2 0・1 2 1 2 2 0・2 2 1 3 2 0・3 2 1 4 2 0・4 2 1 5 2 0 6 2 0	B 5 ※ 120のみA 4 1,610	
116	日本 文教出版	日 文 ◆	算数 1 2 2・1 2 3 2 2 2・2 2 3 3 2 2・3 2 3 4 2 2・4 2 3 5 2 2 6 2 2	B 5 1,806	

※「発行者 略称」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」(学校教育法第34条第2項に規定する教材)の発行予定があることを示しています。

校 種	聴覚障害特別支援学校	肢体不自由・病弱特別支援学校
児童の実態	・両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上で、補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度である。	・肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度である。 ・慢性の疾患等の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度である。
観点		
内容の取扱い等	1 障害のある児童が興味・関心をもって取り組むことができる単元等について ①視覚的な方法等を活用して、作業や体験等の学習活動が工夫できるもの	①上肢の操作を伴うものであっても、教材や補助的手段等を活用して、学習活動が工夫できるもの ②生活に結び付いた学習活動が示されているもの
	2 障害への配慮を要する内容等について ①言葉や音を聞き取る活動があり、作業や体験等の学習活動に困難が想定されるもの	①上肢の操作を伴うため、学習活動に困難が想定されるもの
構成上の工夫	障害の状態に応じた事項、その他 ①聴覚の障害を補えるように、写真、図表等で視覚的に説明しているもの ②学習のポイント等が大きな文字や枠囲み等で簡潔に記されたもの	①学習のポイント等が大きな文字や枠囲み等で簡潔に記されていたり、各単元等のまとまりが記されていたりするもの ②写真、図表等で視覚的に説明されているもの

小学部 算数(聴覚障害特別支援学校)

発行者		東書	大日本	学図	
内	各単元の領域別の分量 数と計算 ページ数	647	657	736	
	各単元の領域別の分量 図形 ページ数	264	258	308	
	各単元の領域別の分量 測定 ページ数	81	87	108	
	各単元の領域別の分量 変化と関係 ページ数	89	90	103	
	各単元の領域別の分量 データの活用 ページ数	87	100	113	
	各単元の練習問題の数(単元 内)	2868	3739	3952	
	巻末における児童の習熟に応じ た練習問題のページ数	92	66	134	
	そろばんを扱ったページ数	5	6	7	
	プログラミング教育を取り上げて いるページ数	5	22	12	
	発展教材の数	13	19	21	
	学習したことを生活や学習に活 用する教材の数	28	60	18	
	容	聴覚障害のある児童が興 味・関心をもって取り組むこ とができる単元等について ①視覚的な方法等を活用し て、作業や体験等の学習活 動が工夫できるもの	34箇所 ①6年「対称な図形」では、巻 末の図形を切り取り、実際に 二つ折りにして線対称な図形 の特徴を調べる活動がある。 (P10)	32箇所 ①4年「面積」では、実際に新 聞紙を使って1㎡をつくる活動 がある。(P199)	36箇所 ①1年下「くらべてみよう」で は、テープを使って実際に身 の回りの物の長さ比べをする 活動がある。(P33)
		聴覚障害への配慮を要する 内容等について ①言葉や音を聞き取る活動 があり、作業や体験等の学 習活動に困難が想定される もの	2箇所 ①1年①「なかまづくりとかず」 では、子供同士で数唱し合う 活動があり、困難がある。 (P33)	4箇所 ①4年「直方体と立方体」で は、子供同士が会話をしなが ら隠されている箱の形を当て る活動があり、困難がある。 (P250)	1箇所 ①5年上「倍数と約数」では、 たたいた手の首を聞き取って 倍数や公倍数について考える 活動があり、困難がある。 (P60-63)
構 成 上 の 工 夫	本文の文字の大きさ	1年最初 18ポイント 6年最後 11ポイント	1年最初 19ポイント 6年最後 13ポイント	1年最初 20ポイント 6年最後 11ポイント	
	1ページの基本的な文字数	1年最初 19文字×4行 6年最後 32文字×11行	1年最初 18文字×4行 6年最後 25文字×14行	1年最初 19文字×9行 6年最後 31文字×14行	
	欄外の文字の大きさ	1年 13ポイント 6年 9ポイント	1年 14ポイント 6年 9.5ポイント	1年 13ポイント 6年 9ポイント	
	ふりがな	初出有	初出有	初出有	
	障害の状態に応じた事項、 その他 ①聴覚の障害を補えるよう に、写真、図表等で視覚的に 説明しているもの ②学習のポイント等が大きな 文字や枠囲み等で簡潔に記 されたもの	①5年下「平均」では、「なら ず」ことの意味を写真で示して いる。(P18) ②4年上「わり算の筆算(1)」 では、筆算の方法を筆算と文 章により枠囲みで示してあ る。(P41)	①6年「円の面積」では、円 の面積の求め方をイラストで示 している。(P49) ②2年「長さのたんい」では、 用語等の説明を太い青枠、問 題を解くための考え方を太い 赤枠でそれぞれ示してある。 (P54-55)	①2年下「かけ算(3)」では、 かけ算の仕組みをブロックの イラストで示している。(P41- 42) ②3年上「かけ算」では、学習 のポイントが、太字と枠囲み で示してある。(P17)	
参 考	防災や自然災害の扱い	あり	あり	あり	
	オリンピック・パラリンピック の扱い	あり	あり	あり	
	固定的な性別役割分担意識 に関する記述等	なし	なし	なし	

小学部 算数(聴覚障害特別支援学校)

発行者		教出	啓林館	日文	
内	各単元の領域別の分量 数と計算 ページ数	665	585	628	
	各単元の領域別の分量 図形 ページ数	285	257	261	
	各単元の領域別の分量 測定 ページ数	95	78	85	
	各単元の領域別の分量 変化と関係 ページ数	96	101	79	
	各単元の領域別の分量 データの活用 ページ数	108	98	103	
	各単元の練習問題の数(単元 内)	2860	2909	2802	
	巻末における児童の習熟に応じ た練習問題のページ数	85	94	196	
	そろばんを扱ったページ数	7	6	7	
	プログラミング教育を取り上げて いるページ数	7	12	14	
	発展教材の数	39	21	24	
	学習したことを生活や学習に活 用する教材の数	49	129	55	
	容	聴覚障害のある児童が興 味・関心をもって取り組むこ とができる単元等について ①視覚的な方法等を活用し て、作業や体験等の学習活 動が工夫できるもの	34箇所 ①2年下「半分に分けよう」で は、実際に折り紙を半分に切 り、同じ大きさになるかを確か める活動がある。(P93)	36箇所 ①5年「円と正多角形」では、 実際に紙を折ったり切ったりし て、多角形を作る活動があ る。(P194)	32箇所 ①3年下「重さ」では、様々な 道具を使って、身の回りにあ るボールペンや消しゴムなど の重さを実際に量る活動があ る。(P38)
		聴覚障害への配慮を要する 内容等について ①言葉や音を聞き取る活動 があり、作業や体験等の学 習活動に困難が想定される もの	4箇所 ①5年「単位量あたりの大き さ」では、雷が光ってから音が 聞こえるまでの時間で、距離 を計算する活動があり、困難 がある。(P292)	2箇所 ①1年すたあとぶつく「かずと すうじ」では、タンバリンをたた いた数を聞き取り、同じ数を 表すカードを選ぶ活動があ り、困難がある。(P19)	4箇所 ①3年上「時間の計算と短い 時間」では、手をたたいて1秒 間を感じる活動があり、困難 がある。(P44)
構 成 上 の 工 夫	本文の文字の大きさ	1年最初 16ポイント 6年最後 11ポイント	1年最初 19ポイント 6年最後 13ポイント	1年最初 16ポイント 6年最後 11ポイント	
	1ページの基本的な文字数	1年最初 19文字×14行 6年最後 29文字×21行	1年最初 14文字×2行 6年最後 24文字×15行	1年最初 21文字×3行 6年最後 29文字×22行	
	欄外の文字の大きさ	1年 11ポイント 6年 9ポイント	1年 13ポイント 6年 10ポイント	1年 12ポイント 6年 9ポイント	
	ふりがな	初出有	初出有	初出有	
	障害の状態に応じた事項、 その他 ①聴覚の障害を補えるよう に、写真、図表等で視覚的に 説明しているもの ②学習のポイント等が大きな 文字や枠囲み等で簡潔に記 されたもの	①2年上「たし算」では、繰り 上がりの仕組みをブロックの イラストで示している。(P24- 25) ②6年「対称な図形」では、学 習のポイントが図、文字でま められ、背景色を付けた枠で 示してある。(P40-P41)	①3年下「1けたをかけるかけ 算の筆算」では、何十・何百 のかけ算の計算の仕方を、10 円玉、100円玉のイラストで示 している。(P23) ②1年「ふえたりへったり」で は、学習のポイントが背景色 を付けた枠で示してある。(P 7)	①4年下「四角形」では、垂直 な直線の書き方を写真で示し ている。(P8-9) ②2年上「たし算」では、学習 のポイントが太字と色付きの 枠囲みで示してある。(P23)	
参 考	防災や自然災害の扱い	あり	あり	あり	
	オリンピック・パラリンピック の扱い	あり	なし	あり	
	固定的な性別役割分担意識 に関する記述等	なし	なし	なし	

小学部 算数(肢体不自由・病弱特別支援学校)

発行者		東書	大日本	学図
内	各単元の領域別の分量 数と計算 ページ数	647	657	736
	各単元の領域別の分量 図形 ページ数	264	258	308
	各単元の領域別の分量 測定 ページ数	81	87	108
	各単元の領域別の分量 変化と関係 ページ数	89	90	103
	各単元の領域別の分量 データの活用 ページ数	87	100	113
	各単元の練習問題の数(単元 内)	2868	3739	3952
	巻末における児童の習熟に応じ た練習問題のページ数	92	66	134
	そろばんを扱ったページ数	5	6	7
	プログラミング教育を取り上げて いるページ数	5	22	12
	発展教材の数	13	19	21
学習したことを生活や学習に活 用する教材の数	28	60	18	
容	肢体不自由・病弱の児童が 興味・関心をもって取り組む ことができる単元等について ①上肢の操作を伴うもので あっても、教材や補助的手段 等を活用して、学習活動が 工夫できるもの ②生活に結び付いた学習活 動が示されているもの	31箇所 ①1年②「なんじなんぶん」で は、大きい時計の模型など、 代替の手立ての工夫ができる。 (P109) ②4年下「箱の形の持ちようを 調べよう」では、身の回りにあ る箱を分類する活動が示して ある。(P101)	41箇所 ①1年②「かずしらべ」では、 カードを並べる活動で、大きい カードや台紙を使用するな ど、代替の手立ての工夫がで きる。(P29) ②3年「重さを調べよう」では、 身近な物の重さをはかる活動 が示してある。(P211)	51箇所 ①4年下「面積」では、ブロック を使って花壇を作る活動で、 扱いやすい大きさの画用紙を 使用するなど、代替の手立て の工夫ができる。(P55) ②1年下「たすのかな ひくの かな ずにかいてかんがえよ う」では身の回りの12を探す 活動が示してある。(P71)
	肢体不自由・病弱への配慮 を要する内容等について ①上肢の操作を伴うため、学 習活動に困難が想定される もの	53箇所 ①5年下「多角形と円をくわ しく調べよう」では、折りたた んだ紙を切る活動に困難があ る。(P97)	42箇所 ①4年「垂直、平行と四角形」 では、三角定規を二つ使用し て作図する活動に困難がある。 (P96-97)	54箇所 ①2年下「はこの形」では、紙 を切り取る、貼る、組み立て たりする活動に困難がある。 (P103-104)
構 成 上 の 工 夫	本文の文字の大きさ	1年最初 18ポイント 6年最後 11ポイント	1年最初 19ポイント 6年最後 13ポイント	1年最初 20ポイント 6年最後 11ポイント
	1ページの基本的な文字数	1年最初 19文字×4行 6年最後 32文字×11行	1年最初 18文字×4行 6年最後 25文字×14行	1年最初 19文字×9行 6年最後 31文字×14行
	欄外の文字の大きさ	1年 13ポイント 6年 9ポイント	1年 14ポイント 6年 9.5ポイント	1年 13ポイント 6年 9ポイント
	ふりがな	初出有	初出有	初出有
	障害の状態に応じた事項、 その他 ①学習のポイント等が大きな 文字や枠囲み等で簡潔に記 されていたり、各単元等のま とまりが記されていたりする もの ②写真、図表等で視覚的に 説明されているもの	①2年上から、巻末に「ふりが えりコーナー」として、既習事 項がまとめて示してある。 ②3年下「重さをはかって表そ う」では、物の重さを比べてい る例が写真で示してある。 (P31)	①1年②から巻末に、「〇年の ふくしゅう」で、一年間の学習 のまとめの問題が示してあ る。 ②5年「図形の角の大きさ」で は、三角形の角の大きさの和 を図で示してある。(P25-26)	①1年下から、巻末や巻頭の 折り込みページに、「〇年生で 見つけた見方・考え方」とし て、既習事項のポイントが示 してある。 ②6年「円の面積」では、円の 面積を求める考え方につい て、図で示してある。(P132)
参 考	防災や自然災害の扱い	あり	あり	あり
	オリンピック・パラリンピック の扱い	あり	あり	あり
	固定的な性別役割分担意識 に関する記述等	なし	なし	なし

小学部 算数(肢体不自由・病弱特別支援学校)

発行者		教出	啓林館	日文
内	各単元の領域別の分量 数と計算 ページ数	665	585	628
	各単元の領域別の分量 図形 ページ数	285	257	261
	各単元の領域別の分量 測定 ページ数	95	78	85
	各単元の領域別の分量 変化と関係 ページ数	96	101	79
	各単元の領域別の分量 データの活用 ページ数	108	98	103
	各単元の練習問題の数(単元 内)	2860	2909	2802
	巻末における児童の習熟に応じ た練習問題のページ数	85	94	196
	そろばんを扱ったページ数	7	6	7
	プログラミング教育を取り上げて いるページ数	7	12	14
	発展教材の数	39	21	24
学習したことを生活や学習に活 用する教材の数	49	129	55	
容	肢体不自由・病弱の児童が 興味・関心をもって取り組む ことができる単元等について ①上肢の操作を伴うもので あっても、教材や補助的手段 等を活用して、学習活動が 工夫できるもの ②生活に結び付いた学習活 動が示されているもの	58箇所 ①3年上「かけ算のきまり」で は、おはじきを使った点とり ゲームで、的やおはじきを大 きくするなど、代替の手立てが 工夫できる。(P11) ②5年「正多角形と円」では、 車いすのタイヤの円周から直 径の長さを求める課題が示し てある。(P240)	63箇所 ①5年「円と正多角形」では、 円周を測る活動で、円の紙や 台紙を大きくするなど、代替の 手立ての工夫ができる。 (P200) ②2年上「時ごとと時間」では、 身の回りの時計を探す活動が 示してある。(P33)	59箇所 ①2年上「水のかさをはかる う」では、水筒の水を移し替 える活動で、補助具が活用で きる。(P102) ②6年「およその面積と体積」 では、身の回りにある物の、 およその体積を求める課題が 示してある。(P174)
	肢体不自由・病弱への配慮 を要する内容等について ①上肢の操作を伴うため、学 習活動に困難が想定される もの	40箇所 ①6年「対称な図形」では、線 対称な図形を作図する活動に 困難がある。(P47)	45箇所 ①3年上「時ごとと時間」では、 手を叩いたり、挙げたりする活 動に困難がある。(P53)	63箇所 ①1年②「かたちあそび」で は、紙に形を写して切り取る 活動に困難がある。(P75)
構 成 上 の 工 夫	本文の文字の大きさ	1年最初 16ポイント 6年最後 11ポイント	1年最初 19ポイント 6年最後 13ポイント	1年最初 16ポイント 6年最後 11ポイント
	1ページの基本的な文字数	1年最初 19文字×14行 6年最後 29文字×21行	1年最初 14文字×2行 6年最後 24文字×15行	1年最初 21文字×3行 6年最後 29文字×22行
	欄外の文字の大きさ	1年 11ポイント 6年 9ポイント	1年 13ポイント 6年 10ポイント	1年 12ポイント 6年 9ポイント
	ふりがな	初出有	初出有	初出有
	障害の状態に応じた事項、 その他 ①学習のポイント等が大きな 文字や枠囲み等で簡潔に記 されていたり、各単元等のま とまりが記されていたりする もの ②写真、図表等で視覚的に 説明されているもの	①2年上から、単元の終わりに 「ふりかえろう」があり、4コ ままんがやポイントが示して ある。 ②2年下「図をつかって考えよ う」では、文章題の内容をテー プ図で示してある。(P88-89)	①2年上から、単元の始まり のページに「これから学習す ることのめあて」が示してあ る。 ②4年上「2けたでわるわり算 の筆算」では、10円玉を使っ て考える例が示してある。 (P103)	①2年上から、巻末に「〇年ま でに学習したこと」として、既 習事項のポイントが示してあ る。 ②1年①「いくつといくつ」で は、文章題の内容をイラスト や写真で示してある。(P38- 39)
参 考	防災や自然災害の扱い	あり	あり	あり
	オリンピック・パラリンピック の扱い	あり	なし	あり
	固定的な性別役割分担意識 に関する記述等	なし	なし	なし

